

「土」づくりプロジェクト #9

酷暑の中ですが本日「土」づくりプロジェクトの最終段階（仕上げの）作業を実施しました。コンポストのある給食室横スペースは風通しが良く、木陰にもなっており・・・意外と気持ちよく作業ができました。

本日は熟してきた堆肥をフルイにかけて異物を取り除くとともに、しっかりと混ぜ合わせて空気と触れさせることで「完熟堆肥」にしようという目的の作業です。
まさに最終段階（仕上げの）作業になります。

☆ 完熟堆肥と未熟堆肥の違い（農家の先輩からのご指導）

完熟堆肥というのは有機物の分解が進み、悪臭がなく、手で触るとフカフカした感触
未熟堆肥は、投入した野菜クズなどの原形が残っていて、強い臭いでベトベト感触

本日、コンポスターの底まですべての堆肥をフルイにかけ、土の良い臭い（山の中での匂いを思い出しました。）そして、フルイにかけた堆肥は、まさにフカフカの状況で、もう完熟といっても良い状況でした。

次回までもう少し堆肥を熟成していきたいと思います。

次回は**8月7日（月）15時から**、完熟堆肥と昨年度使った「土」を混ぜて、9月から2年生が挑戦する「原宿外苑大根」の準備をしたいと思います。参加者大募集です！





バケツ1杯分の小石等を取り除きました。
1月にスタートした時に投入した「麻袋」は全く形もなくな
って堆肥となりました。
4月から投入した大量の給食の野菜クズ等々も跡形もない状況
です。
原宿駅の猿田彦珈琲の高級豆カスを使った高級堆肥とも言える
と思います。